

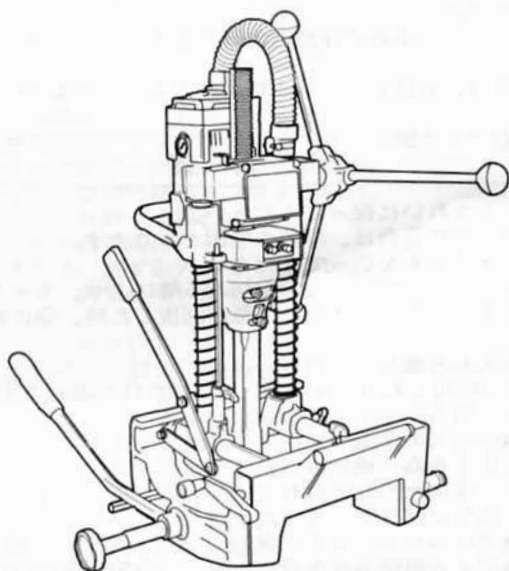
RYOBI®

角のみ

DM-3012BL DM-3015BL

取扱説明書

ご使用前に必ずこの取扱説明書を最後までよくお読みください。
また、この取扱説明書は大切にお手元に保管してください。



もくじ

- ・安全上のご注意 1～4
- ・各部の名称 4
- ・仕様・用途・付属品 5
- ・別販売品 5
- ・操作方法 5～11
- ・別販売品について 12～13
- ・保守と点検 14

このたびは、リョービ角のみをお買上げいただきありがとうございます。
安全に能率よくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書を最後までよくお読みください。

使用上の注意事項、本体の能力、使用方法など十分ご理解のうえで、正しく安全にご使用くださるようお願いいたします。

注意文の「△警告」、「△注意」の意味について

ご使用上の注意事項は「△警告」と「△注意」に区分していますが、それぞれ次の意味を表します。

なお、「△注意」に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

△警告：誤った取扱いをしたときに、使用者が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容のご注意。

△注意：誤った取扱いをしたときに、使用者が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容のご注意。

「△警告」・「△注意」以外に製品の据付け、操作、メンテナンス等に関する重要な注意事項は「(注)」にて表示しています。安全上の注意事項と同様必ず守ってください。

■安全上のご注意

- 火災、感電、けがなどの事故を未然に防ぐため、次に述べる「安全上のご注意」を必ず守ってください。
- ご使用前に、この「安全上のご注意」すべてをよくお読みの上、指示に従って正しく使用してください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

△ 警 告

1. 作業場は、いつもきれいに保ってください。
 - ・ちらかった場所や作業台は、事故の原因となります。
2. 停電等の時は、スイッチを切ってください。
 - ・停電、プラグの外れ、ブレーカーが切れる等により、モーターが停止した時は必ずスイッチを切ってください。電源が回復した時、急に始動し、けがの原因になります。
3. 作業場の周囲状況も考慮してください。
 - ・機械は、雨中で使用したり、湿った、またはぬれた場所で使用しないでください。
 - ・作業場は十分に明るくしてください。
 - ・可燃性の液体やガスのある所で使用しないでください。
 - ・転倒事故を防止する為、機械周辺の床には物を置かないでください。
 - ・機械周辺の床は常に水や油で濡れていないようにしてください。水や油をこぼした場合は、直ちに拭き取ってください。
4. 電気工事は自分で行わないでください。
 - ・電源の誤配線による重傷事故を避ける為に、電気工事については電気工事士の免許のある方が必ず行なってください。
5. 子供を近づけないでください。
 - ・作業員以外、作業場へ近づけないでください。
6. 無理して使用せず作業に合った機械を使用してください。
 - ・安全に能率よく作業するために、指定された用途以外に使用せず、機械の能力に合った速さで作業してください。
7. きちんとした服装で作業してください。
 - ・だぶだぶの衣服やネックレス等の装身具は、回転部に巻込まれる恐れがありますので着用しないでください。

- ・軍手など巻込まれる恐れがある手袋は、刃物交換の際に使用する以外は回転部に巻込まれる恐れがありますので絶対に着用しないでください。
 - ・屋外での作業の場合には、滑止めのついた履物の使用をお勧めします。
 - ・長い髪は、帽子やヘアカバー等で覆ってください。
8. 保護めがねを使用してください。
 - ・作業時は、保護めがねを使用してください。また、粉じんの多い作業では、防じんマスクを併用してください。
 9. コードを乱暴に扱わないでください。
 - ・コードを引張ってコンセントから抜かないでください。
 - ・コードを熱、油、角のとがった所に近づけないでください。
 10. 無理な姿勢で作業をしないでください。
 - ・常に足元をしっかりとらせ、バランスを保つようにしてください。
 11. 機械は、注意深く手入れをしてください。
 - ・安全に能率よく作業をしていただくために、刃物類は常に手入れをし、よく切れる状態を保ってください。
 - ・注油や付属品の交換は、取扱説明書に従ってください。
 - ・コードは定期的に点検し、損傷している場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所に修理を依頼してください。
 - ・延長コードを使用する場合は、定期的に点検し、損傷している場合には交換してください。
 - ・延長コードを使用する場合はアース線のある三芯コードをご使用ください。
(シングル絶縁)
 - ・握り部は、常に乾かしてきれいな状態に保ち、油やグリースがつかないようにしてください。
 - ・機械の可動部分との接触による重傷事故を避ける為に、部品交換の際には機械のスイッチを切り電源プラグを外してください。
 12. 次の場合は、電動工具のスイッチを切り、プラグを電源から抜いてください。
 - ・使用しない、または保守、点検、修理する場合。
 - ・刃物、砥石、ビット等の付属品を交換する場合。
 - ・機械の故障、異常に対処する場合。
 - ・その他危険が予想される場合。
 13. 調節キーやレンチ等は、必ず取外してください。
 - ・電源を入れる前に、調節に用いたキーやレンチ等の工具類が取外してあることを確認してください。
 14. 不意な始動は避けてください。
 - ・プラグを電源に接続する前に、機械のスイッチが切れていることを確かめてください。
 15. 油断しないで十分注意して作業を行なってください。
 - ・機械を使用する場合は、取扱方法、作業の仕方、周りの状況等十分注意して慎重に作業してください。
 - ・疲れている場合は、使用しないでください。
 16. 損傷した部品がないか点検してください。
 - ・使用前に、保護カバーや回転軸、歯車、ブリー、ベルトなどに損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
 - ・可動部分の位置調整および締付け状態、部品の破損、取付け状態、その他運転に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。
 - ・損傷した保護カバー、回転軸、歯車、ブリー、ベルトなどの部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を依頼してください。スイッチが故障した場合は、お買上げの販売店またはリョービ販売営業所で修理を行なってください。
 - ・スイッチで始動および停止操作の出来ない機械は、使用しないでください。

△ 警告

17. 指定の付属品やアタッチメントを使用してください。
 - ・本取扱説明書およびリョービパワーツールカタログに記載されている付属品やアタッチメント以外のもを使用すると、事故やけがの原因となる恐れがありますので使用しないでください。
18. 機械の修理は、専門店に依頼してください。
 - ・本製品は、該当する安全規格に適合していますので改造しないでください。
 - ・修理は、必ずお買上げの販売店またはリョービ販売営業所にお申し付けください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因となります。

騒音について

ご使用に際し、周囲に迷惑をかけないように、各都道府県等の条例で定める騒音規制値以下でご使用になる必要があります。必要に応じてしゃ音壁を設けるなどしてください。

角のみご使用に際して

先に電動工具としての共通の注意事項を述べましたが、角のみをご使用の際には、さらにつきに述べる注意事項を守ってください。

△ 警告

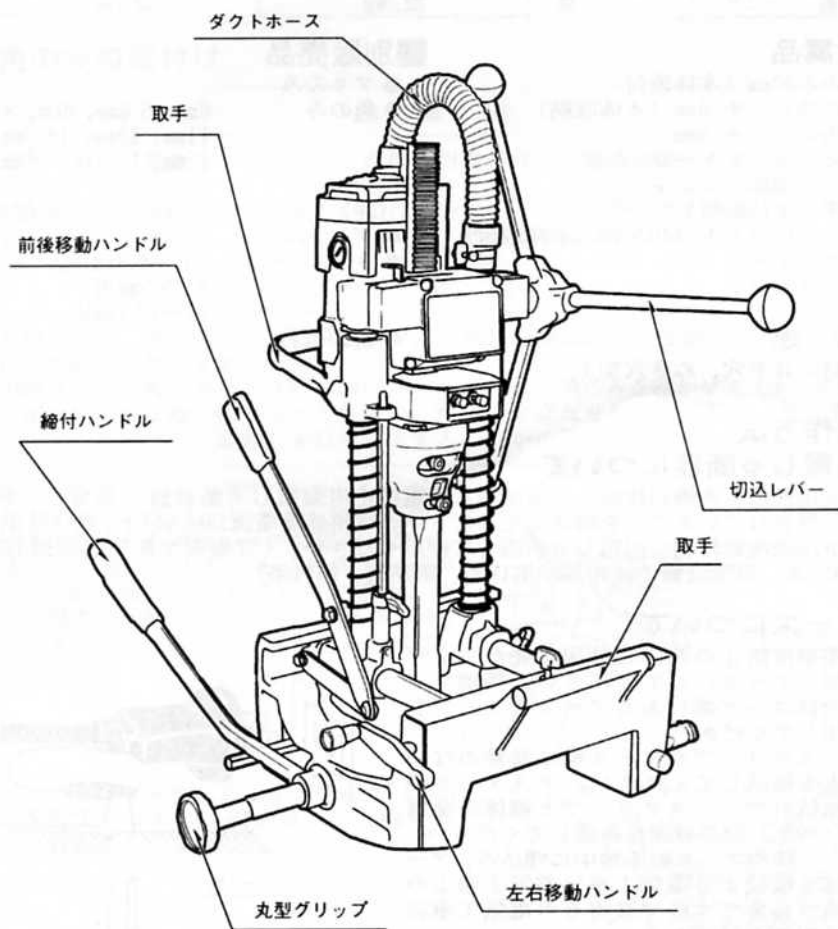
1. 使用電源は銘板の表示と一致しているか必ず確認してください。
 - ・100V用のモーターを200Vで使用されますとモーターを焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に低い電圧で使用しますと力不足になります。
2. 刃物（キリ、角のみケース）は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。
 - ・確実にないと外れたりし、けがの原因になります。
3. 刃物取付けの際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外してください。
 - ・不意な作動による、けがの原因になります。
4. 運転中は刃物（キリ、角のみケース）や可動部には絶対に手を触れないでください。
 - ・けがの原因になります。
5. 製品を誤って落としたり、ぶついたりした場合は、刃物（キリ、角のみケース）や機体などに破損や亀裂、変形がないことを確認してください。破損や亀裂・変形がある場合は使用しないでください。
 - ・けがの原因になります。
6. 不安定な場所での作業はしないでください。又バイスで材料をしっかり締付け本体を安定させ作業を行ってください。
 - ・不安定な作業はけがの原因になります。
7. 加工する際には身体の一部が角のみの下にならないことを確認してください。
8. 使用中、機体の調子が悪かったり、異常音が出たときは、直ちにスイッチを切って使用を中止し、お買上げの販売店、またはリョービ販売営業所に点検・修理を依頼してください。

△ 注意

1. 能力を超えた作業は事故のもとです。刃物は常に良い切れ味にしておき回転数を上げた後、加工を始めてください。
 - ・安全で能率よく、きれいな仕上面が得られます。

2. 刃物（キリ、角のみケース）に、ヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。
・刃物が破損しけがの原因になります。
3. 被削材に釘などの異物がないことを確認してください。
・刃物（キリ、角のみケース）が破損し、けがの原因になります。
4. 刃物（キリ、角のみケース）の取付け、取外しの際は、十分注意してください。
・けがの原因になります。
5. 貫通穴をあける場合、キリが地面に当たらないよう加工材をしっかりと台の上に置いてください。

■各部の名称



仕様

| | DM-3012BL | DM-3015BL |
|---------------|--------------------|-------------------|
| 電源 | 単相・交流 100V・50/60Hz | |
| 電流 | 14A | |
| 消費電力 | 1,300W | |
| 無負荷回転数 | 1,400回/分 | |
| 最大角穴 | 30mm×30mm | |
| 角穴深さ | 125mm | 155mm |
| 角のみ移動量(左右前後共) | 120mm | |
| バイス能力 | 60~180mm | |
| 機体寸法(長さ×幅×高さ) | 400mm×330mm×600mm | 400mm×330mm×630mm |
| 重量 | 22.0kg | 22.4kg |

付属品

- 角のみ30mm (本体取付)
- 六角棒レンチ 6mm (本体収納)
- 六角棒レンチ 2mm
- 角のみセットゲージ
- 角のみ調節ワッシャ
- 取手 (本体取付)
- 六角穴付ボルト M8×16 (本体取付)
- ダクトホース
- ホースバンド

用途

- 木材のほぞ穴、ぬき穴加工

操作方法

● 漏電しゃ断器について

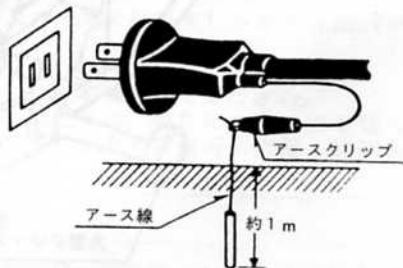
- ご使用前に、本機が接続される電源に感電防止用漏電しゃ断装置 (漏電しゃ断器) が設置されていることを確認してください。定格感度電流15mA以下、動作時間0.1秒以下の電流動作型の漏電しゃ断器をご使用ください。(労働安全衛生規則第333条、第334条、電気設備の技術基準第18条、第28条、第41条)

● アースについて

- 感電事故防止の為、ご使用に先だち必ず接地 (アース) してください。接地する場合はコード端にあるアースクリップを使用してください。
- アースクリップやアース線に異常のないことを確認してください。テスターや絶縁抵抗計でアースクリップと機体の金属部 (外部) 間の導通を確認してください。
- アース棒やアース板を地中に埋込み、アース線を接続する電気工事は電気工事士の資格が必要です。最寄りの電気工事店にご相談ください。

別販売品

- アリのみ
 - 角のみ 6mm、6.4mm、8mm、9.5mm、11mm、12mm、12.7mm、15mm、16.5mm、18mm、21mm、24mm
- (注) 12mmはDM-3012BLのみ使用可
- プッシュ
 - キリスリーブ 5.6~6.4mm用、8~9.5mm用、11~12.7mm用
 - 研磨砥石

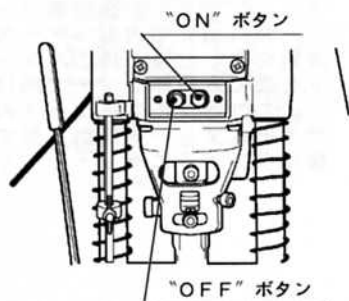


●スイッチ

⚠ 警告

・電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認してください。100V用のモーターを200Vで使用されますとモーターが焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。逆に低い電圧で使用されますと力不足になります。

- スイッチは押ボタン式です。“ON”ボタンで作動し、“OFF”ボタンで停止します。



●角のみの取付け

⚠ 警告

・刃物（キリ、角のみケース）は、取扱説明書に従って確実に取付けてください。確実にないと外れたりし、けがの原因になります。

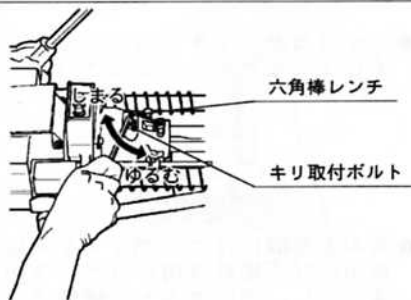
・刃物取付けの際は必ずスイッチが切れていることを確認し、さし込みプラグを電源より外してください。不意な作動による、けがの原因になります。

⚠ 注意

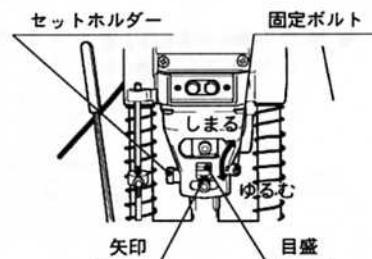
・刃物（キリ、角のみケース）の取付け、取外しの際は、十分注意してください。けがの原因になります。

・刃物（キリ、角のみケース）の取付け、取外しは、角のみを寝かせて（ネームプレートが上になる状態）行なってください。角のみを立たせたまま刃物（キリ、角のみケース）の取付け、取外しを行ないますと、けがの原因になります。

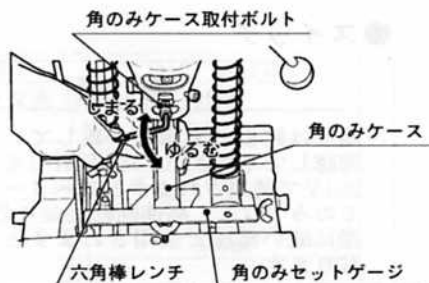
- ①キリの取付けはキリ取付ボルトを正面にしてキリの切欠け面をボルト位置に合わせてさし込み六角棒レンチで締付けます。
(注) キリ取付ボルトとキリの切欠け面が垂直に取付けされていない場合、使用中に振動により取付ボルトが緩み、キリが抜け落ちる可能性があります。



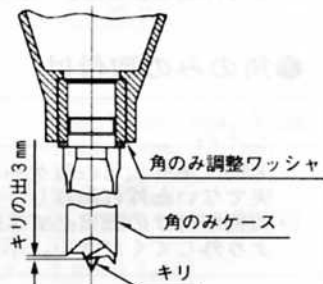
- ②セットホルダーを止まるまで回して「平」の位置にセットし、固定ボルトで固定してください。



- ③角のみケースをケースホルダーにすき間のないようにさし込み、付属品の角のみセットゲージを前後摺動ベースと角のみケースに当てて角のみケースと本体との直角を出した後、角のみケース取付ボルトを強く六角棒レンチで締付けてください。この時、角のみケースの切屑の出口がネームプレート側から見て右側または後になるようにセットしてください。

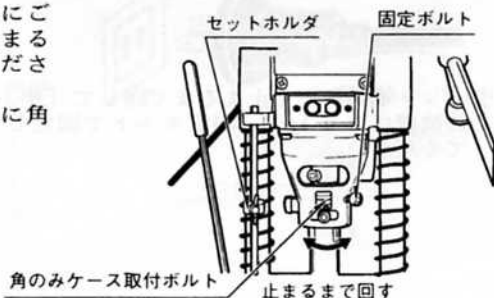
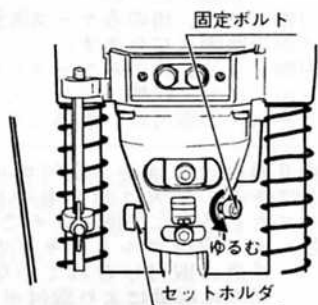


- ④角のみケースとキリの位置調節は、角のみケースとキリを正しくセットした状態でキリが角のみケースより3mm出ている状態が最適です。



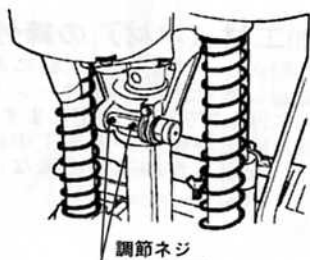
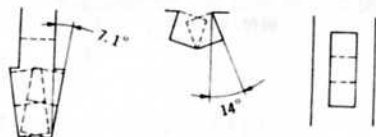
●角のみ角度調節(平、カマ、アリ)

- 固定ボルトをゆるめた後、セットホルダを回転させ、お望みの位置にセットしてください。
- 平位置にセットする場合はセットホルダを止まるまで回してください。
- 角のみを取付けて、アリ・カマ加工にご使用になる場合は角のみケースが止まるまで回し、固定ボルトで締付けてください。
- 角のみケース取付ボルトを持てば楽に角のみケースは回転します。



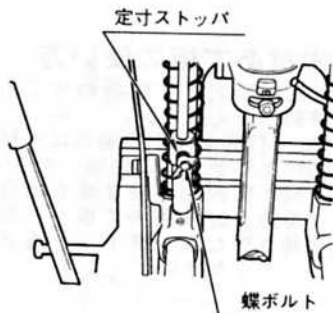
(注) カマ位置7.1°アリ位置14°にセットして出荷してありますが、セットホルダの調節ネジを付属品の六角棒レンチで調節することにより最大角度はカマ14°、アリ24°まで変更出来ます。

カマ位置 アリ位置 O位置



● 定寸ストッパの調節

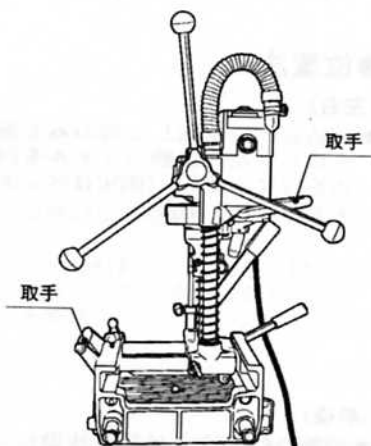
- 蝶ボルトをゆるめて、定寸ストッパを移動させ、深さ位置に定寸ストッパの上端を合わせ、蝶ボルトを締付け固定します。



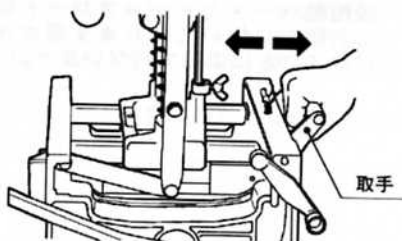
● 加工材 (木材) への取付け

- 木材締付け用の丸型グリップを回して、加工材の幅に対して余裕のあるように開いて、前後取手を持って木材の上から取付けます。

(注) 加工材の両端に枕木を敷いてください。加工材を安定させることにより安全で能率良い作業が出来、又貫通穴加工時に、キリが地面にあたり破損することを防ぎます。



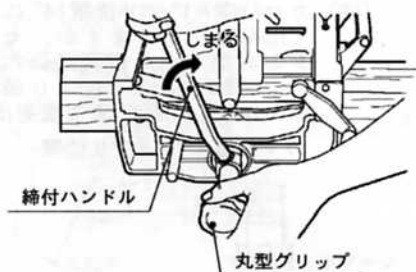
- 移動する場合は下部の取手を矢印方向に引くか押して移動させます。ベッドの下にローラが付いていますから軽く木材上をすべり楽な移動が出来ます。



●加工材（木材）の締付け

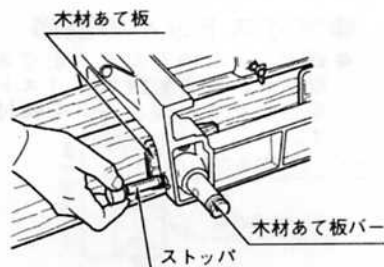
- 丸型グリップを、加工材にあたる位置まで回します。次に締付ハンドルを矢印方向に回して完全に固定します。

(注) 固定がゆるいと加工中に本体が浮き安定した加工が出来ないばかりか危険です。



●木材あて板の使い方

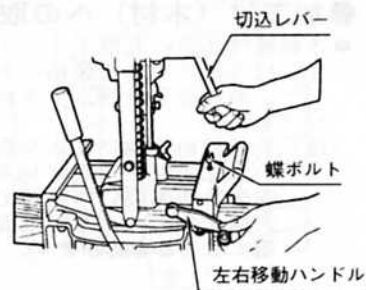
- 加工材の大きさに合わせて木材あて板を移動してください。
- 加工材140mm以下の場合には木材あて板を内側にセットしてご使用ください。
- 木材あて板を移動させる場合は、ストッパを抜き、木材あて板バーを止まるまで移動させた後、ストッパをさし込んで固定してください。



●位置決め

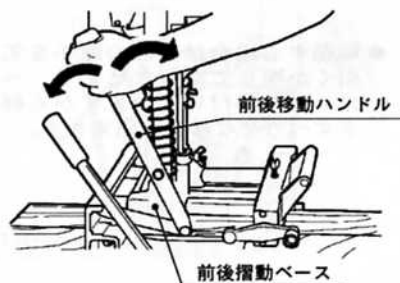
(左右)

- 切込レバーを回して角のみを墨打線の近くにして左右移動ハンドルを回し位置決めを行ないます。(固定はベットの蝶ボルトで締付けます。)



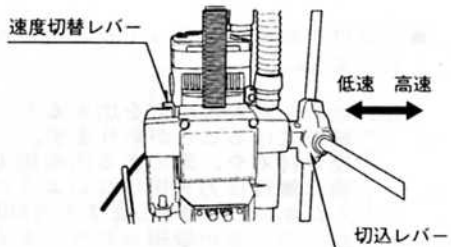
(前後)

- 前後の位置決めは前後移動ハンドルを矢印方向に移動して行ないます。(固定は前後摺動ベースのネームプレート側から見て右側面に付いております蝶ボルトを締付けることによって行ないます。)



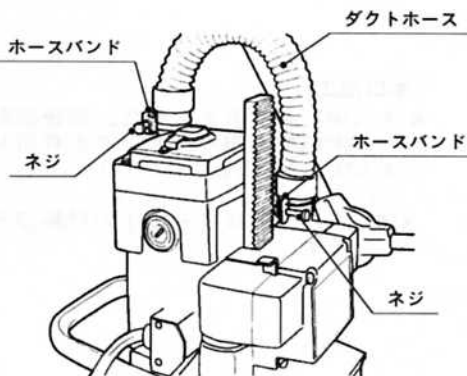
●切込速度の切換方法

- 切込速度は木質、加工穴の大きさに応じて高速、低速の2段階にセット出来ます。
- 速度切換レバーを引上げた後、切込レバーを押込むと低速、引出すと高速に切換わります。切込レバー移動後は必ず速度切換レバーを元の状態に戻してからご使用ください。



●ダクトホースの取付け

- 加工中、墨線等を見易くするため、本機はプロウ機能を採用しております。
- ダクトホースの両端にホースバンドを取付けます。次に、ダクトホース両端をダクトホース取付口にさし込みホースバンドに付いておりますネジをドライバでしっかり締付けてください。



●加工方法

⚠ 警告

- ・運転中は刃物（キリ、角のみケース）や可動部には絶対に手を触れないでください。けがの原因になります。
- ・不安定な場所での作業はしないでください。又バイスで材料をしっかりと締付け本体を安定させ作業を行ってください。不安定な作業はけがの原因になります。
- ・加工する際には身体の一部が刃物の下にあることを確認してください。けがの原因になります。

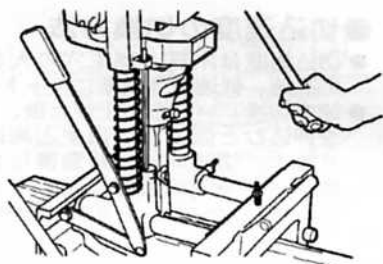
⚠ 注意

- ・能力を超えた作業は事故のもとです。刃物は常に良い切れ味にしておき回転数を上げた後、加工を始めてください。安全で能率よく、きれいな仕上面が得られます。
- ・刃物（キリ、角のみケース）に、ヒビ、割れなどの異常がないことを確認してから使用してください。刃物が破損しけがの原因になります。
- ・被削材に釘などの異物のないことを確認してください。刃物（キリ、角のみケース）が破損し、けがの原因になります。
- ・貫通穴をあける場合、キリが地面に当たらないよう加工材をしっかりと台の上に置いてください。

- 穴あけの始めは、ゆっくりと角のみを切込みます。

(注) 始めから大きな力を加えると、穴の縁が欠けることがあります。

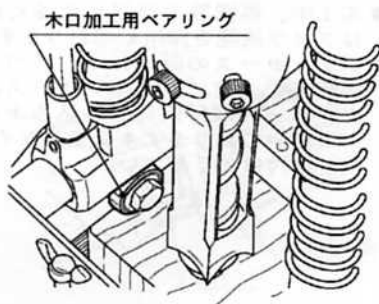
- 堅い材木や、節のある所を加工する時は無理な力を掛けないようにしてください。無理をしますと穴が曲がり角のみが破損したりしますのでご注意ください。



(木口加工)

- 木口加工を使用する場合、前後摺動ベースの木口加工用ベアリングを利用して加工してください。

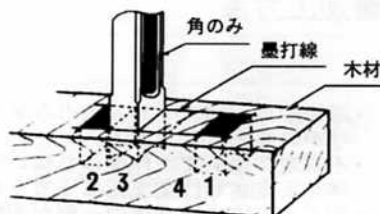
(注) 木口加工は3寸以上の材料のみ可能です。



(長穴の穴あけ順序)

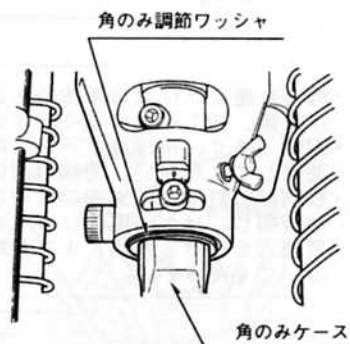
- ホゾ穴のように長い角穴の場合は両端からあけていきますと正確な穴をあけることが出来ます。

最初に1・2をあけ真中の部分3・4は後であけてください。



● 角のみ調節ワッシャ

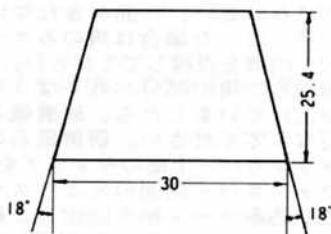
- 角のみケースが摩耗して短くなった場合は、角のみケースとケースホルダの間に付属品の角のみ調節ワッシャを入れてください。



■別販売品について

●アリのみ

- アリ溝加工に右記寸法のものを用意しております。



●角のみ

- 角のみは、6mm、6.4mm、8mm、9.5mm、11mm、12mm、12.7mm、15mm、16.5mm、18mm、21mm、24mm、30mmの各種を用意しております。(12mmはDM-3012BLのみ使用可) 12.7mm以下の小サイズ角のみには下図のようなプッシュ (6~12.7mm) およびキルスリーブ (5.6~6.4mm用、8~9.5mm用、11~12.7mm用) が必要です。

(小サイズ角のみ取付け順序)

1. キリにスリーブをさし込みます。



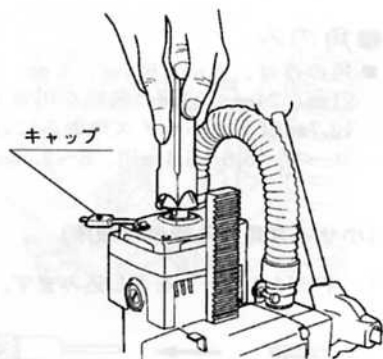
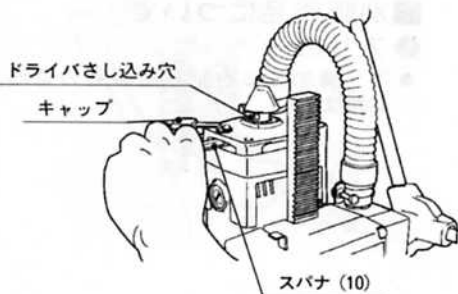
2. 角のみケースにプッシュをさし込みます。



3. ケースホルダに2の状態でさし込み、キリから締付けます。次に角のみケース部を締付けてください。

●研磨砥石

- 切込みが重い、穴面がきたない、切れ味が悪くなった場合は角のみケースの内側刃の四隅を点検してください。
- 摩耗して角の部分が丸くなったり、刃先が欠けていましたら、研磨砥石で研磨を行なってください。研磨砥石の取付けはファンカバー上部のキャップを外した後、ファンカバー側面の穴よりスパナ(10)をさし込みファン軸を固定し、研磨砥石のドライバさし込み穴を利用してファン軸にねじ込んでください。
- スイッチを入れ、回転数を上げた後、角のみケースの内側を研磨してください。研磨が終了したら、必ず研磨砥石を取外し、キャップをはめてください。



■保守と点検

△ 警告

・保守、点検、部品交換等のお手入れの前にスイッチを切り、プラグを必ず電源から抜いてください。けがや感電の原因になります。

●刃物の交換

- 摩耗した角のみをご使用になりますと能率が悪いばかりか、モーターに無理な力をかけることになります。早めに交換してください。

●各部取付けネジの点検

- ネジなどのゆるみがないか確認してください。もし、ゆるみがある場合は締直してください。

●使用後の手入れ

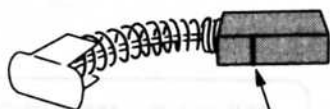
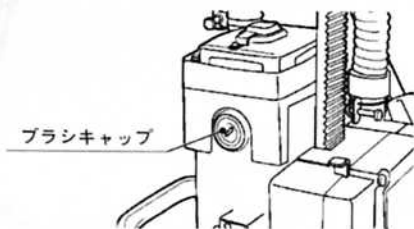
- 油汚れなどをふき取り使いやすい状態にしておいてください。乾いた布か石けん水をつけた布で本体を拭いてください。
- ガソリン、シンナー、石油類での清掃は本体をいためます。また、水洗いは絶対にしないでください。

●作業後の保管

- 高温にならない乾燥した場所に保管してください。お子さまの手の届く範囲や落下の恐れがあるところはさけてください。

●カーボンブラシについて

- カーボンブラシは全長の $\frac{1}{3}$ 以下、即ちカーボンブラシの横の線まで短くなりましたら新しいカーボンブラシと交換してください。短くなったカーボンブラシをそのまま使っておりますと、モーター焼損の原因になることがあります。
- カーボンブラシは⊖ドライブでブラシキャップを外すと、簡単に取出せます。
- カーボンブラシは2個1セットです。交換されるときは、指定のカーボンブラシを使用し、2個とも交換してください。



この線までご使用になれます

●修理について

- 本機は厳密な管理の元で製造されています。もし正常に作動しなくなった場合には、お買上げの販売店にご用命ください。その他、部品ご入用の場合、あるいは取扱い上ご不明な点、ご質問などご遠慮なくお問い合わせください。

点検項目

対応点検内容

対応点検内容

対応点検内容

対応点検内容

対応点検内容

部品ご入用、故障の場合、その他取扱い上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げの販売店、またはリョービ販売営業所にお問い合わせください。

※改良のためお断りなく仕様、外観等を変更することがあります。

RYOBI

発売元

リョービ販売株式会社

製造元

リョービ株式会社